

～子どもたちは今・・・～



たまご組(0・1歳児)

年末年始の休み明け、久しぶりの登園でおうちの人と離れがたい姿もありましたが、保育室に入ると、友だちや保育者と久しぶりに会えた嬉しさから、すぐにいつもの笑顔になりました。

寒い季節でも戸外では、かけっこや園庭探索など体をたくさん動かし元気に遊んでいます。その姿が「みんなのスマイルが集まる日」の“たまご組も走っちゃお”につながり笑顔あふれる1日になりました。

室内では、絵本「あぶくたった」を繰り返し楽しみ、お餅のイメージを膨らませました。

当日は、本物の大きな臼と杵を見てびっくり！のぞき込んだり、匂いを嗅いだり、「あれなに？」「いいにおい」などたくさんの言葉で気持ちを表現してくれました。五感をフル回転させ本物の餅つきの体験をした、たまご組。やりたい気持ちが膨らんで、ことり組さんと一緒に餅つきを楽しみました。部屋に戻っても手づくりの臼と杵で餅つきごっこを楽しみました。おこわもたくさん食べて大満足の1日でした。



ことい組(2歳児)

本物の臼と杵を使っての餅つきは、お父さんたちがつく姿を見て、“自分もやってみたい”と気持ちがふくらみ、餅を“つく体験”をたくさん楽しみました。どんどん夢中になり「よいしょ！」のかけ声が大きくなって、みんなの気持ちが一つに!!餅は前歯ガブリ!「おいしいね。」「のびるよ。」など会話も弾みました。自分でついた餅は格別でしたね。

「みんなのスマイルが集まる日」、「はしっちゃお！」ではちょっと不安な顔をしていた子も大好きなお家の人に「おかえり」のギュッをしてもらおうと、とびきりのスマイルになりましたね。その後も保育の中で“今度は私がしてあげたい”と友だちや保育者に「おかえり」のギュッをして楽しんでいます。そして、ホールの旗は保育室に飾り、“もっと描きたい”と増え続け、壁一面にみんなのスマイルの絵がいっぱいに!!それを見てまた“スマイル”になっている子どもたちです。

2月はいよいよスプリングコンサート♪ですね。“みんなで歌うと楽しい”をもっともっと感じて、心を弾ませてたくさん歌を歌っていきたいと思います。



すみれ組(3歳児)

25日のみんなのスマイルが集まる日に向けて、12月の朝絵本、【だいくのまっさん】のように、柱やはりを作り、組み立てていき、屋根を作ってお店に仕上げました。『屋根はやっぱりモスグリーン』まっさんと同じモスグリーンを絵の具で塗り、どうやったら服をあまり汚さずにできるかな?と皆で考えながら、隙間がないように丁寧に絵の具を塗ることが出来ました。Instagramでは、【だいくのまっさん】の作者からもコメントをいただき、洗濯をしてくださる保護者の方々への言葉もありました。

クッキーに粉糖を混ぜると「雪みたい～」と「うさぎ野原と一緒にだね～」と【うさぎ野原のクッキー屋さん】になりました。「みんなスマイルになるかな～」と沢山のクッキーを作り、おうちの人と一緒にお店屋さん!とても楽しむことが出来ました。

お正月遊びも、手作りで楽しんだすみれ組。皆で「コマ大会するぞ～」と一斉にコマを回したり、「入るかな～とけん玉を楽しみました。戸外でも、「よーし走るよ～」と自分の描いた絵が空に上がるのを喜んでいました。

皆で挑戦するって楽しいね!がどんどん増えてきているすみれ組。いよいよひつじ組への準備が始まります。ベッカム当番の仕方をほし組から教えてもらったり、竹ぽっくりや縄跳びにも挑戦していきます。楽しみにしてくださいね。



ひつじ組(4 歳児)

「みんなのスマイルが集まる日」では、みんなの「楽しい!」「嬉しい!」気持ちがひとつになって、スマイルがたくさん生まれましたね! ひつじ組は、「どうしたらみんながスマイルになれるかな?」と話し合いを重ね、大好きなクッキングでお店を出して、スマイルを生み出しました! 氷寒天やすいっとぼてっと、ピザなど、たくさんの意見が出ましたが、「お客さんいっぱい来てほしいからいっぱい作れるのがいい!」「お店に出すなら冷めてもおいしいほうがいいよね?」「強力粉のクッキングをやってみたい!」と話がふくらみ、強力粉でスコーンを作りました。お店の名前も、みんなで相談して「スマイルをいっぱいにしたいから、スマイルスコーン屋さん」になり、1月の月刊絵本「さむさむぼっこのおはなし」から、店内は雪の結晶で飾り付け!「みんなをスマイルにしたいなら、わたしたちがスマイルでいることが大切だよ」と、準備のときからスマイルがあふれていました。

ほし組の竹馬のかっこよさに心を動かされたひつじ組。「ほし組になりたい!」と今は竹ぽっくりに夢中です。遊びの広場を一周したり、グーパージャンプやハードルに挑戦したりと、それぞれのペースで取り組み、楽しんでいきます。

憧れのほし組になる日までもう少し。仲間と助け合いながら、みんながみんならしく、一歩一歩大きくなってほしいと願っています。



ほし組(5 歳児)

【みんなのスマイルが集まる日】の『竹馬パフォーマンス』で、頑張ってきたことや挑戦している姿を多くの人に見て貰え、更に自信がつき、「もっと!」のやる気に繋がっています。

“グーパージャンプコース”を披露してくれた子の中から、“達人”へと進級した子がいます。ゴールドの『竹馬たつじんライセンスカード』を見せてもらい、「私も!」と燃えている子も。また、新しい技の習得に向けて挑戦したり、歩ける距離や歩数が増えたり…それぞれが竹馬チャレンジを楽しみ続けています。行事に向けた“その場限り”ではなく、日々の保育や子ども達が継続して楽しむ流れの中に、【みんなのスマイルが集まる日】があった。そんな続きの毎日が、充実しています。

【みんなのスマイルが集まる日】にはハッピーファームの大根を 70 本も使いましたが、畑には、大根がまだまだ残っています。「次は何にして食べようかな?」を相談中。

スプリングコンサートに向けての相談も、各クラスで始まっています。今は、「ほし組になってから、どんな歌を歌ったっけ?」を思い出しているところ。「わ~! 懐かしい!」「その時、こんなことしたよね~」等、思い出に浸るほし組です。

いよいよ卒園アルバムが届き、2 月から少しずつ卒園に向け進んでいきます。幼稚園での思い出を振り返りながら、大きくなったことを、自分でもいっぱい感じてほしいです。



預かり保育(3・4・5 歳児)

預かり保育では、あそびのひろばでドッチボールやサッカーを楽しんだり、竹馬や竹ぽっくりをしたりして遊ぶ姿がみられます。

特にひつじ組は【みんなのスマイルがあつまる日】のほし組の姿をみて竹馬に乗りたいたいという気持ちが強くなり、今までよりもっと竹ぽっくりの練習に熱が入っているようです。

ほし組は竹馬の技をもっと極めたいと練習を積み重ねています。

すみれ組は「こおりおに」や「だるまさんがころんだ」などの群れあそびが楽しいようで「今日は〇〇がやりたい!!」と、どんどん意見が出てきます。

折り紙をしている子を見ると、少し難しいと思う折り方でも見本や折り紙の本をみて自分で折ってみようとしたり、完成させた子が苦戦している子に教えてあげている姿がみられるようになってきました。

個々の成長があり、仲間との関係も深まり、園生活を楽しんでいる子どもたちです。